

平成31年度当初予算(案)事業別概要

1	項 目 名	因幡霊場 大規模改修
---	-------	------------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	一般会計
款	衛生費
項	火葬場費
目	因幡霊場管理費

(単位:千円)

H31年度予算額	32,622
H30年度予算額	20,000

(単位:千円)

区 分	金 額
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	24,400
その他	
市町負担金	8,222
計	32,622

担当課

福祉環境課

事業の概要

1 事業概要

本施設は、指定管理者により管理運営を行っているが、施設の根幹に関わる大規模な修繕は、修繕計画に基づき本組合が行うこととしている。

本施設は、供用(平成10年4月)より21年が経過し、屋根の経年劣化による老朽化が進んでいることから、施設の適切な維持管理を図るため、屋根の塗装改修を行う。

○建屋(屋根塗装)改修費 < 32,622千円 >

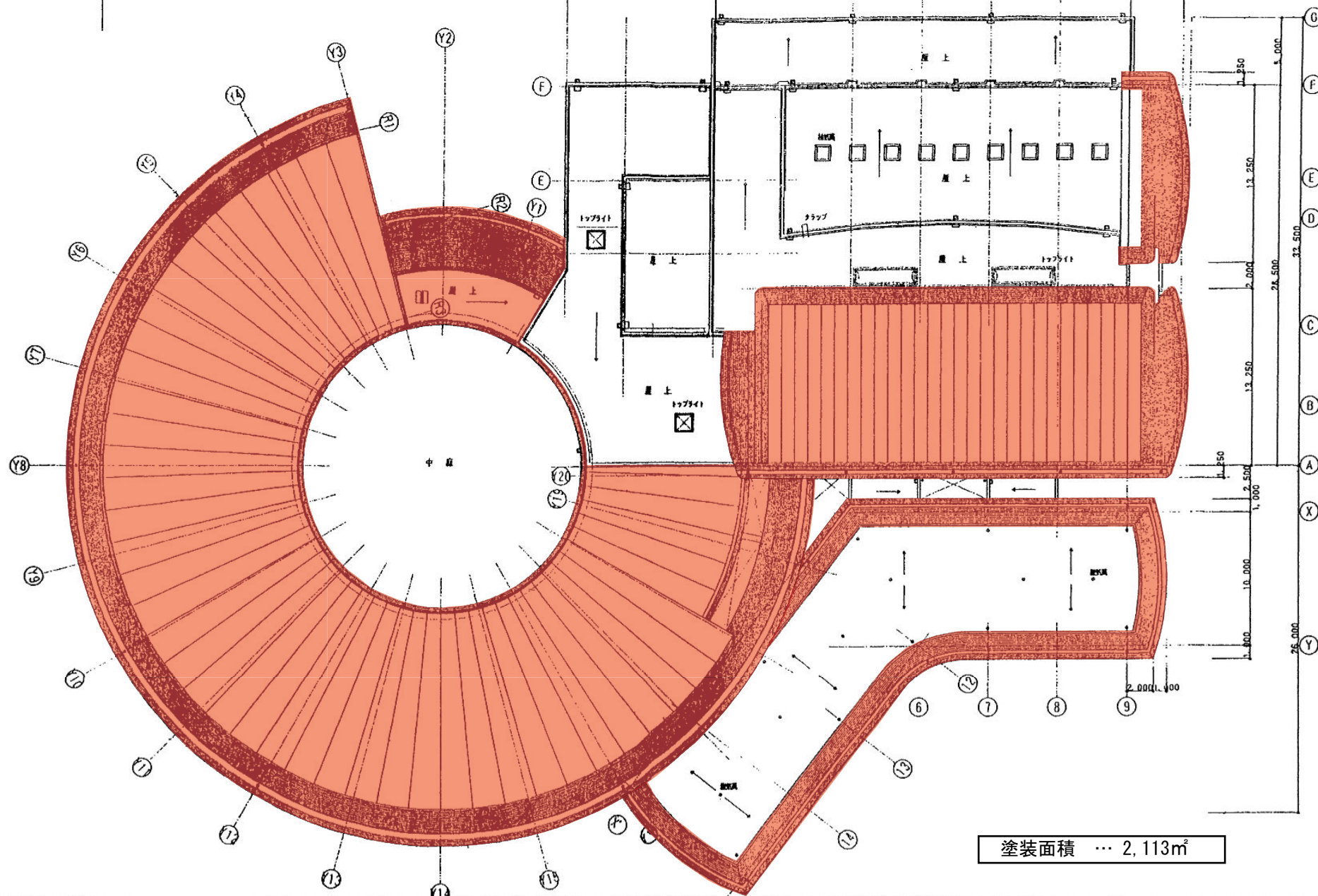
因幡霊場屋根の現況



(竣工時:平成 10 年 4 月)



因幡霊場建屋(屋根塗装)改修



塗装面積 ... 2,113m²

火野場建築主体工事

屋上平面図

DRAWING NO A-17	DATE 1998.3	CHECKED			
	SCALE 1/200	井	山	森	田

2	項 目 名	最終処分場長期管理計画策定業務
---	-------	-----------------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	不燃物処理費
目	環境クリーンセンター管理費

(単位:千円)

H31年度予算額	7,251
H30年度予算額	0

(単位:千円)

区 分		金 額
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	市町負担金	7,251
計		7,251

担当課

福祉環境課

事業の概要

1 事業概要

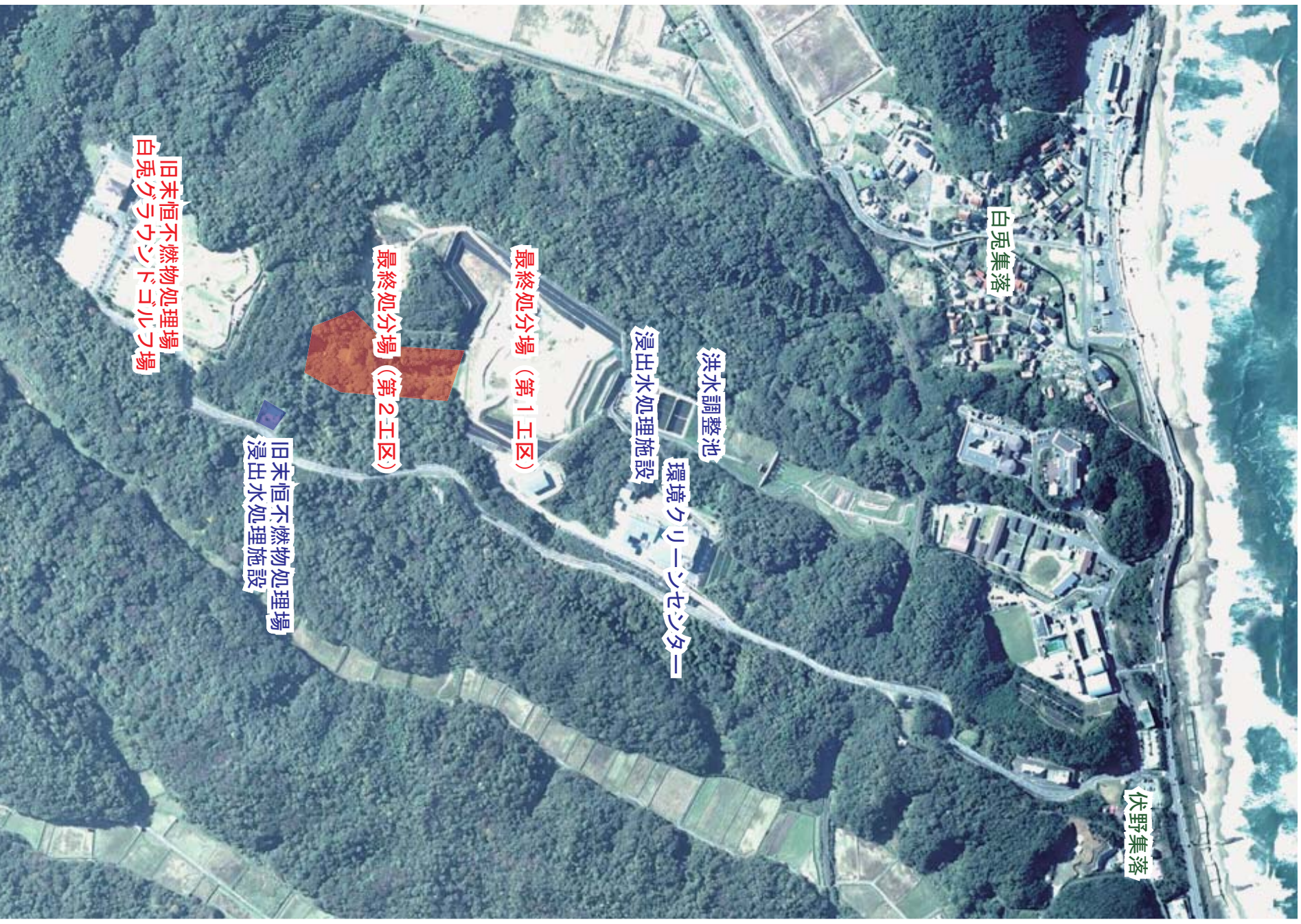
環境クリーンセンター最終処分場第1工区(平成9年度埋立開始)は、当初計画では平成23年度末までを埋め立て期間としていたが、排出ごみ量の減少やプラスチックごみのリサイクル化等に伴い、埋め立てごみ量が大きく減ったことから、平成42年度末まで埋め立てを延長しているところである。第2工区については、第1工区満了後の埋め立て地として、平成58年度末までを受け入れ予定としているところである。

また、隣接の旧末恒不燃物処分場(現白兔グラウンドゴルフ場)についても、浸出水処理施設の更新等の課題もあり、今後の在り方を検討する必要性が生じている。

これらの状況を踏まえ、当初計画段階と状況が大きく変わってきていることから、改めて、長期的視点に立って現況調査を行うとともに、適切な維持管理方法等について検討を行い、最終処分場全体としての長期管理計画を策定する。

○最終処分場長期管理計画策定業務費 〈7,251千円〉

環境クリーンセンター周辺図



3	項 目 名	環境クリーンセンター 建屋改修
---	-------	-----------------

年 度	平成31年度
-----	--------

担当課
福祉環境課

会計名	一般会計
款	衛生費
項	不燃物処理費
目	環境クリーンセンター管理費

事業の概要

1 事業概要

平成9年に施設を供用開始してから22年が経過する環境クリーンセンターは、塩害及び老朽化等により建物本体の損傷が著しく、施設を適切に維持するため、外壁・屋根等の改修工事を行う。

○建屋(外壁・屋根)改修事業費 〈 133,108千円 〉

- ・(債) 工事監理業務(平成30～31年度)
- ・(債) 改修工事(平成30～31年度)～ 平成31年度は全体工事費の約6割

(単位:千円)

H31年度予算額	133,108
H30年度予算額	102,566

(単位:千円)

区 分	金 額
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	99,800
その他	
市町負担金	33,308
計	133,108

4	項 目 名	因幡浄苑 凝集膜装置修繕
---	-------	--------------

年 度	平成31年度
-----	--------

担当課
福祉環境課

会計名	一般会計
款	衛生費
項	し尿処理費
目	施設管理費

(単位:千円)

H31年度予算額	86,526
H30年度予算額	0

(単位:千円)

区 分	金 額
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	64,800
その他	
市町負担金	21,726
計	86,526

事業の概要

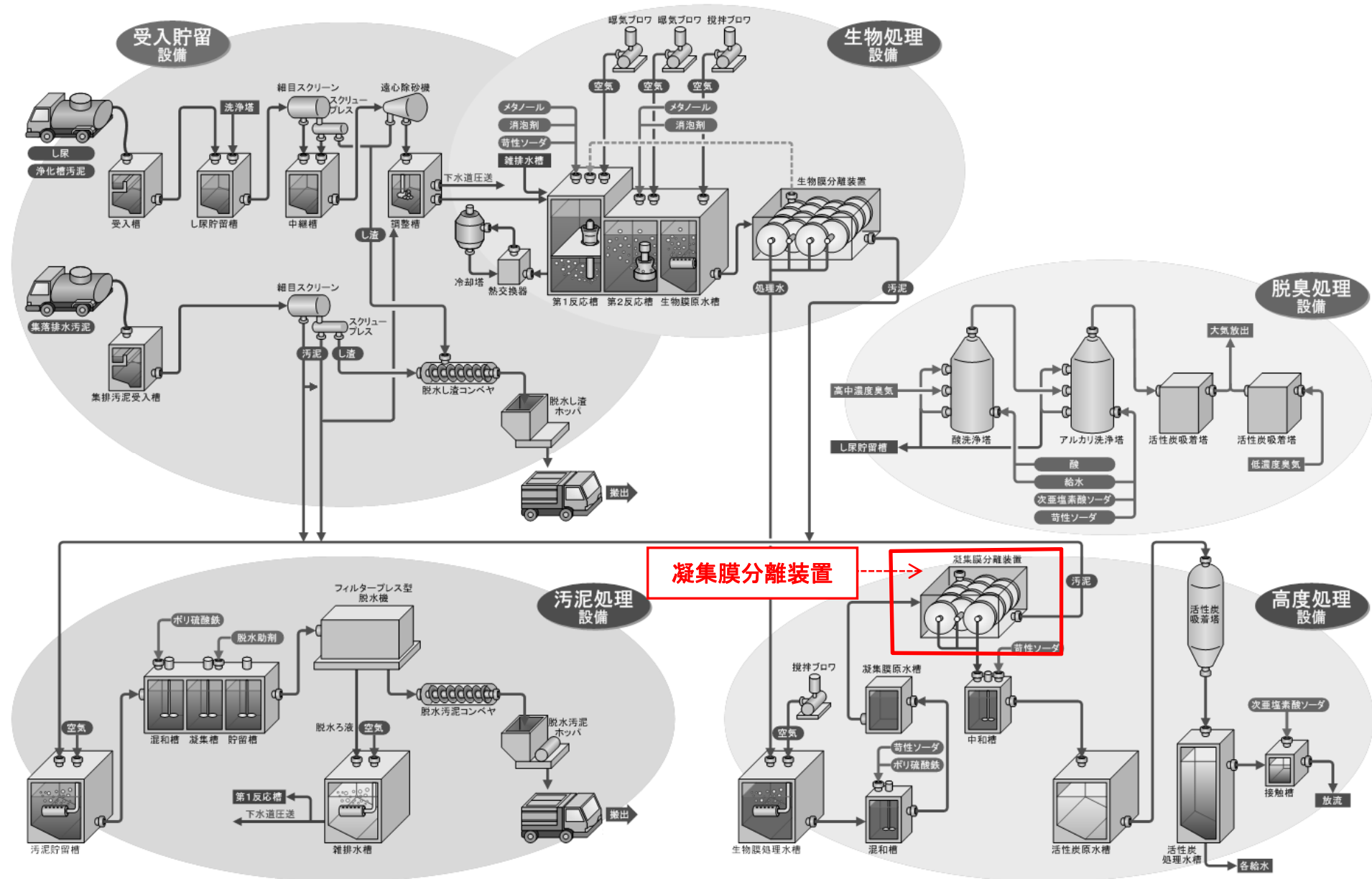
1 事業概要

因幡浄苑では、し尿・浄化槽汚泥及び集落排水汚泥を受入れ、処理過程で生じた脱水汚泥は民間委託により再資源化を図るとともに、適正処理された処理水は河川放流を行っている。

これらの処理工程において基幹設備である凝集膜装置は、経年劣化等に伴い、集水軸及び膜の損傷が著しいことから、処理水に影響が生じないようこれらの取替修繕を行う。

○凝集膜装置修繕費 〈 86,526千円 〉 ～ 3台のうち2台を取替

《因幡浄苑処理フロー》

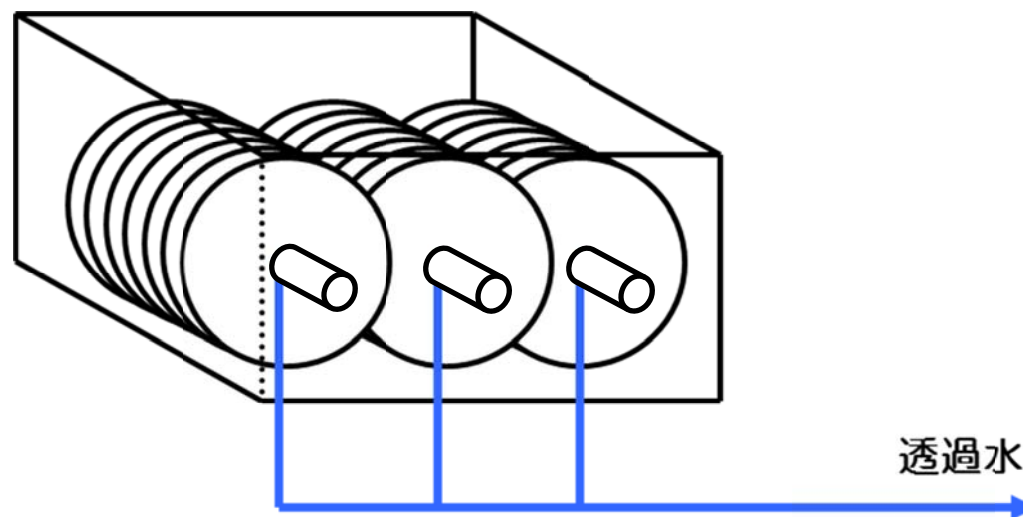


《凝集膜装置の概要》

	設置台数	常時稼働 台数	主な機能	膜の交換頻度
凝集膜装置	3 台 (1 台当たりの集水軸は 3 本)	2 台	生物膜装置の透過水からの色素・COD・リン等のろ過	5 年から 6 年程度が目安 ※前回の交換は平成 21 年度実施



＜膜装置内部写真＞



＜膜装置イメージ図（凝集膜）＞

5	項 目 名	可燃物処理施設建設事業
---	-------	-------------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	可燃物処理費
目	ごみ処理施設建設費

(単位:千円)

H31年度予算額	1,360,676
H30年度予算額	496,657

(単位:千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	440,000
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	市町負担金	920,676
計		1,360,676

担当課

施設建設課

事業の概要

1 事業概要

①工事関連経費〈1,321,254千円〉

- ・(債) プラント建設に係る設計・施工監理委託業務(平成30～34年度)
- ・(債) 敷地造成工事(平成29～31年度)
- ・(債) 可燃物処理施設建設工事(平成30～34年度)
- ・災害廃棄物仮置場整備工事 等

②その他経費〈39,422千円〉

- ・環境影響評価事後調査業務
- ・上水道口径別納付金
- ・循環型社会形成推進地域計画策定業務 等

可燃物処理施設建設工事に係る年度別事業費及び組織市町負担金

1. 年度別事業費

(単位:千円、税込)

区分	事業費						
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	合計
①敷地造成工事費	208,000	346,680	238,627				793,307
市町負担金	208,000	346,680	238,627				793,307
②建設工事費			985,500	5,718,600	11,777,400	2,168,100	20,649,600
国庫支出金			440,000	2,360,000	4,440,000	800,000	8,040,000
市町負担金			545,500	3,358,600	7,337,400	1,368,100	12,609,600
③設計監理及び施工監理等委託費		16,265	59,984	67,014	69,109	9,028	221,400
市町負担金		16,265	59,984	67,014	69,109	9,028	221,400
④関連工事費	25,909		10,164				36,073
市町負担金	25,909		10,164				36,073
事業費計	233,909	362,945	1,294,275	5,785,614	11,846,509	2,177,128	21,700,380
市町負担金合計	233,909	362,945	854,275	3,425,614	7,406,509	1,377,128	13,660,380

※①～③、④の平成29年度は契約額、④の平成31年度は予算額。国庫支出金は見込額。

2. 組織市町負担金（概算）

(単位:千円、税込)

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	合計
市町負担金	233,909	362,945	854,275	3,425,614	7,406,509	1,377,128	13,660,380
鳥取市	200,635	310,935	731,344	2,932,668	6,340,713	1,178,959	11,695,254
岩美町	10,012	15,716	36,948	148,158	320,332	59,561	590,727
智頭町	6,105	9,418	22,254	89,237	192,939	35,874	355,827
若桜町	2,853	4,483	10,508	42,135	91,099	16,939	168,017
八頭町	14,304	22,393	53,221	213,416	461,426	85,795	850,555

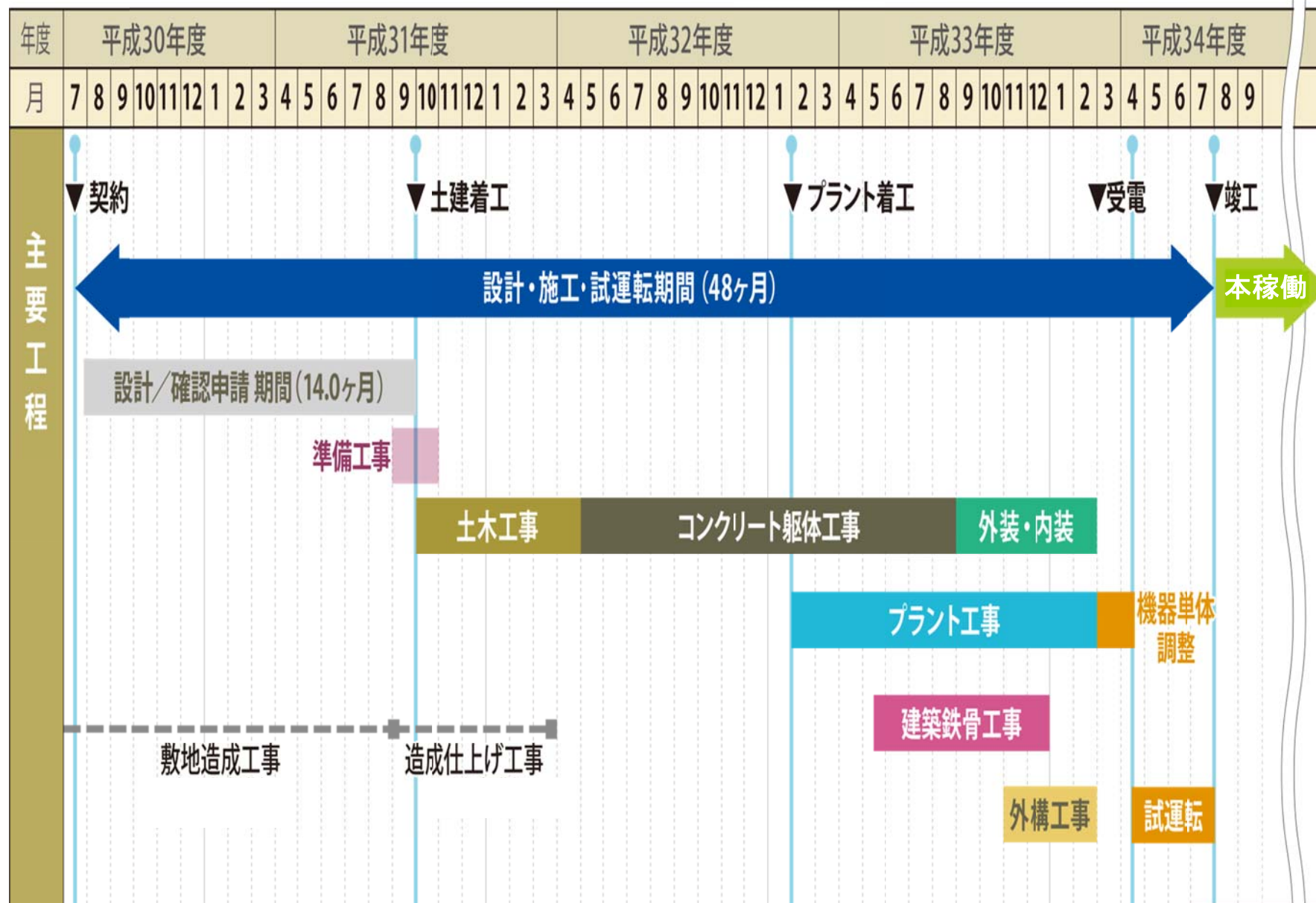
※平成31年度以降は、平成31年度当初予算の負担割合で試算

3. 備考

運営管理費の組織市町の負担割合については、今後東部広域負担金条例で定める。

運営管理費見込：652,320千円／年(消費税込(8%)) ※消費税率変更に合わせて運営管理費は見直されます。

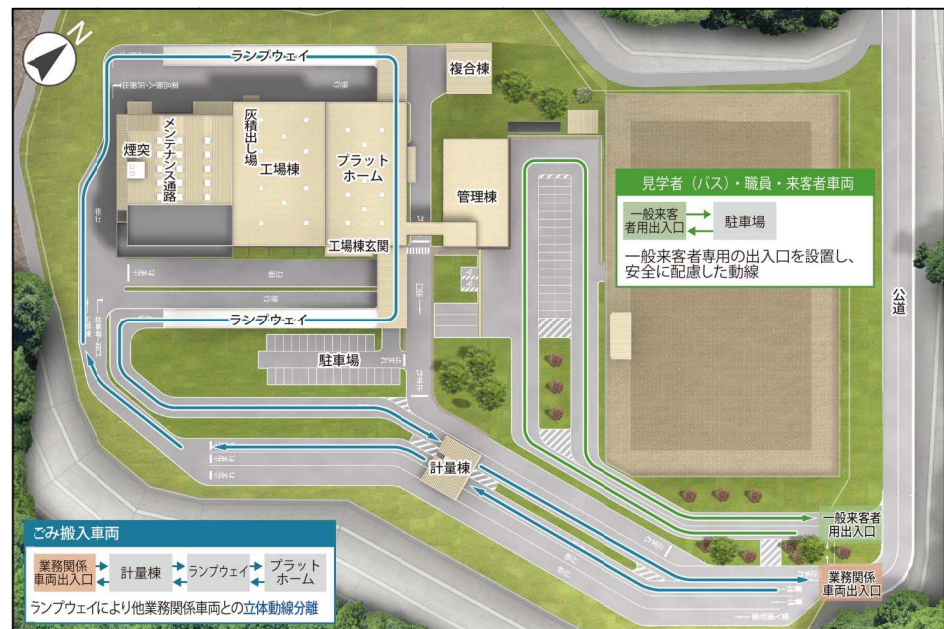
全体スケジュール



工事位置図



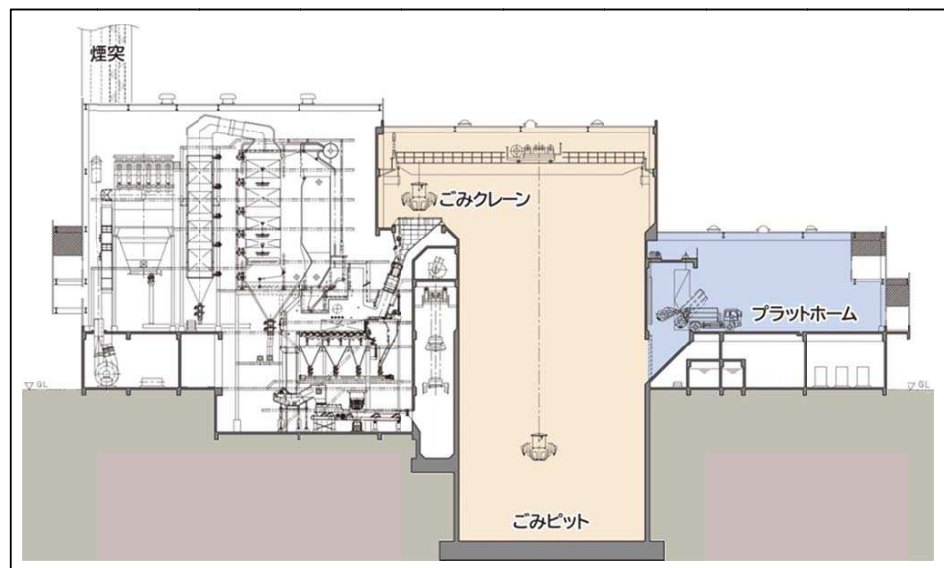
車両動線



鳥瞰パース



工場棟断面図



6	項 目 名	消防庁舎 新築事業
---	-------	-----------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位:千円)

H31年度予算額	389,227
H30年度予算額	501,326

(単位:千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	292,400
	その他	
	市町負担金	96,827
計		389,227

担当課

消防総務課

事業の概要

1 事業概要

消防庁舎の老朽化及び耐震不足を解消するため、本組合消防庁舎整備基本方針に基づき、年次的に消防庁舎の新築整備を行う。

【岩美消防署】

(構造) RC造2階建 (延床面積) 約1,000㎡

- ①委託業務費〈2,431千円〉
 - ・地盤変動影響調査(事後調査)
- ②工事費〈57,778千円〉
 - ・外構工事、旧庁舎解体工事

【八頭消防署】

(構造) RC造2階建 (延床面積) 約1,000㎡

- ①委託業務費〈13,147千円〉
 - ・(債) 工事監理業務(平成30～31年度)
- ②工事費〈266,256千円〉
 - ・(債) 新築工事(平成30～31年度) ～ 平成31年度は全体工事費の約6割

【智頭出張所】

- ①委託業務費〈49,615千円〉
 - ・基本、実施、解体設計業務
 - ・アスベスト調査業務、地質調査業務、地盤変動影響調査業務

7	項 目 名	化学消防ポンプ自動車・高規格救急自動車 更新整備
---	-------	--------------------------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位:千円)

H31年度予算額	102,693
H30年度予算額	70,797

(単位:千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	95,800
	その他	700
	市町負担金	6,193
計		102,693

担当課

消防総務課

事業の概要

1 事業概要

長期間使用により老朽化した車両を年次計画に基づき更新する。

○災害対応特殊化学消防ポンプ自動車〔湖山消防署〕 平成11年車の更新 〈 69,133千円 〉

○災害対応特殊高規格救急自動車〔智頭出張所〕 平成21年車の更新 〈 33,560千円 〉
(高度救命処置用資器材含む)

災害対応特殊化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型) 湖山消防署配備予定

参考ベース車両



災害対応特殊高規格救急自動車(八頭消防署智頭出張所配備予定)

参考ベース車両



8	項 目 名	消防緊急通信指令システム機器適正化(セキュリティ対策)事業
---	-------	-------------------------------

年 度	平成31年度
-----	--------

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位:千円)

H31年度予算額	59,832
H30年度予算額	0

(単位:千円)

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	市町負担金	59,832
計		59,832

担当課

情報指令課

事業の概要

1 事業概要

運用開始して5年が経過した消防緊急通信指令システムは、システムの基本OSであるWindows7及びWindowsServer2008のサポートが平成32年1月で終了となるため、セキュリティ対策の観点から必要な機器を更新するもの。

○機器適正化(セキュリティ対策)事業費 〈 59,832千円 〉

・セキュリティ対策の観点から最低限の機器更新(平成31年度)

※また、本システム機器のうち、耐用年数(5年)の経過により、重大な故障の危険性が高まる機器及び保守部品の確保が困難になる機器についても、平成32年度から平成33年度(2ヵ年)で更新する予定である。

○機器適正化(機器更新)事業費 〈 概算 約138,000千円 〉

全体構成イメージ図

